

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構高速実験炉原子炉施設の変更に係る設計及び工事の計画の認可申請に係る事業者とのヒアリング（3）
2. 日時：令和5年9月4日（月） 16：15～18：00
3. 場所：原子力規制庁10階南会議室  
※本ヒアリングは、テレビ会議システムで実施
4. 出席者  
原子力規制庁  
原子力規制部  
審査グループ 研究炉等審査部門  
荒川安全管理調査官、有吉上席安全審査官、小舞管理官補佐、  
荒井安全審査専門職、加藤試験炉係長  
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
安全・核セキュリティ統括本部 次長 他1名  
大洗研究所 高速実験炉部 次長 他3名
5. 自動文字起こし結果  
別紙のとおり  
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
6. 配布資料  
資料1：運転再開他に向けた許認可概要（1次Ar系改造）  
資料2：運転再開他に向けた許認可概要（RI製造）  
資料3：「常陽」高経年化対策（案）と実用炉ガイドとの比較

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	はい、それでは9月4日月曜日のヒアリングを開始いたします。本日はですね元書記本庄様に関してでして、今後申請が行われます。一時や文系改造ですとかRI製造こちらについて、
0:00:14	概要を説明していただくとともに、途上国の対策と実用炉ガイドとの比較等についてご説明をいただく予定となっております。発言される際にはまず所属と氏名を述べてから再開いたしますまた、機械情報をしゃべらないようお願いいたしますそれではご説明をお願いいたします。
0:00:31	はい。以上議事を含めタカマツです。まずは、従来1-3-1で使って、市原ゴム発生配管一部改善の概要についてご説明したいと思います。
0:00:42	本件は、記載の通りですけども、昭和63年3月31日付、
0:00:48	をもって063元気第39表認可を受けた二次冷却系用不活性ガス設備の一部変更の設備について、
0:00:58	所定の試験等を終了したため、1次アルゴンス系から切り離す。
0:01:03	それから切り上げましたこの場所に配管また平地キャンプを設置するものという形になってます。その足したもってというのが、下場にある赤点線部。
0:01:15	でして、以前はプレフィテたから、その先のですね、バルブですね46-5の方に向かって、
0:01:25	一直線農政がついてたんですけども、この部分を聞いて、ここに1月回収フィルターですとか、貯蔵リーダーで新倉印を足したというのが、
0:01:38	当時の設工認でございます。データしたものについては、原子量から見て二つ以上のマルをしてるので、カバーすのバウンダリー等には該当しないというところで、機器種別としては第4種容器、または第4主幹、それから耐震クラスは、もう1アーロンがつけるということでBと。
0:02:00	いうことで取り扱わせるものになります。今回、それを切り離すというところで、次のページをご覧ください。
0:02:11	というような左側が現状、それから右側、前回造語という形になりますけれども、
0:02:19	配管と書いてある上の部分については、設備追加した時との逆になりますけども、つなぎでの配管を聞いて会館を聞いてそこに、
0:02:33	配管をくっつけるという形になります。それから一部については、また明日ですね、について聞いて、ここに試作を取りつけるというところで、切り離しを行うという形です。なお今回の申請範囲としては、
0:02:50	廃酸、それから閉止キャンプの①と②というところが今回の申請範囲になるということになってます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:00	配管の定着ですけども、この下にある2、第4主幹に運営される形になります。トータルはよろしくないので、おなじじという位置付けです。
0:03:13	権田委員から、範囲外の位置で配管を切り離して、切離し1から新規の配管、もしくは閉止キャップをつけるものという形になってございますので、
0:03:24	共同計算が必要になりますけれども、試験研究用原子炉施設に関する構造等の技術基準を適用して、それを強度計算するという形になります。
0:03:37	配管については朝が対象になります。閉止キャップについては閉館の厚さというところにはなるんですけども。
0:03:45	実現の教育、キャップをつけるだけなのでJIS三木定めが発散以上。
0:03:51	というようなところで説明を終わるかなと思います。
0:03:54	それから、来週9月になりますけれども、Bクラスというところで、配管については定ピッチスパン法を適用しまして、要はこのスパン以下でええと、
0:04:07	指示すれば幾ら下げますというような評価結果を、
0:04:11	ご提示してそのように敷設するということになっております。それから平時キャンプについては配管を、今までケース本合同でやっていたものを聞いて、
0:04:21	客付けるだけなので、今までのスパンの範疇にあるというところで、既設工認の耐震計算に包絡されるというようなところで、教育の計算、それから、耐震計算ですね。
0:04:34	技術基準規則ということ、6条、それから上の共同計算については書いてないですけど12条、伺いたしますけれども、
0:04:45	その2点が対象になってくるといったものになってございます。
0:04:49	パートナー桐生でした。常盤フィルターについては、もうすでに整理終わります。時間ということで、経営を目指すことで一応原子炉施設からも提供されたと、許認可的には提供された形になるので、物理的には後日、段階的に、
0:05:04	提供することを予定しているというところにします。
0:05:08	最後の一応参考として、3月もつけた気がフィルタって何という、いうところで試験の概要をつけてございます。木崎フィルター等ということで支持施設、河津クリーンナップシステム。
0:05:22	活性炭の吸着所が、気圧のフィルターの中にありまして、そのカバーガスを通気することでAPガスを回収するというようなものになってございます。
0:05:33	フィルターのから、回収手順右側にございますけれども、糖液性質を使ってグッと冷やした上で、カバーガスと須藤と須藤FPガスが回収されると。
0:05:47	その際には丸尾バスも一部吸着されるというか、
0:05:51	そのあとフィルター障碍まして、これから回収バスをBへ移します。
0:05:57	デービーも営業も益精緻それ減らしてるわけですけども。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:01	その間に吸着した気がするFPをゼロンガスが祭りされるというところで、これはヘリウムガスによりパージするとBに移るというところです。
0:06:12	最終的にBはマイナス 100 度に調整すると、丸尾バスが飛んでいくので、希ガスだけが残ると、というような形で最後機数を聴取貯蔵し委員会に移すと。
0:06:25	岩橋指定左下にあるように、支持施設つけるとつけないと一応、P波そのものは触りません。4 の
0:06:33	試験結果終わられてるというものを担当します。
0:06:36	NAND女性FDEL試験やったときに使ったんですけども、FDEL試験、今回新規性基準の許可を外したりもしているというところで商品知見を持っているというところになってございます。
0:06:51	こチラーのようなAppが水のアルゴンガス系のラインが床上 2 個設置されてるので、増川ときちっとした方が、原子炉としてのリースバック。
0:07:05	いうところで今回、一緒に作業したふうです。
0:07:11	どうぞ。一井アドバンスケア板の一部改造についての説明は以上になります。
0:07:18	ありがとうございます。一条から何か質問コメント等ございますでしょうか。
0:07:29	説明としては共同経産省と新倉さん。
0:07:35	審査部としてはそれをどんどんないかなと思っています。
0:07:52	遮へい企画部ってこうやって溶接するもんなんですか。そうですねそう考えて、この、この人は、バックアウトはめて差し引き、
0:08:08	一応ちなみに、配管経過にちっちゃいので、溶接検査の対象にはならない。どのぐらいなんですか。
0:08:16	太いところが 1 日。
0:08:19	21 日別日が 22020、38 時間が約 34 年。
0:08:28	ちっちゃい閉止キャップの 1 の方が、
0:08:32	4 分の 1Bから、
0:08:48	腐食の話、材料です。
0:08:54	いかがでしょう。
0:08:57	技術基準規則への適合性京都、それから腐植の話、それから田井主事話。
0:09:03	今までの延長線上っていうか、そんなにややこしくない。
0:09:14	すいません、吉井です。
0:09:19	それでね、このタイミングで、申請が出てくるかっていう説明がないんです。
0:09:27	だから、新規性。
0:09:30	基準対応の設工認って野辺ところで、
0:09:33	なぜここで、このタイミングでやらなきゃいけないか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:36	もっと言うとな新規制基準が終わってからでね、全然関係なく形でやってもいいんじゃないかっていう疑問があるんですけど、勝小についていかがでしょうか。そうですねこの希ガス回収フィルターの部分ですけども、一応格納容器の床上、
0:09:53	に設置されています。当然4主幹、僕が何か言って考えていました。
0:10:00	この1次アルゴンガス系のフィルタに設置されている。
0:10:09	今後でしたっけ。
0:10:12	番田に出て行くわけでもう40ぐらいです。元プロもしたのがそうですよね。
0:10:20	それ。
0:10:21	はい。一応アルゴンガス系ではあるので、破損する等当然カバー回数が床上に出てくると、不要なこういう配管っていうのはリスクを低減する意味で、
0:10:34	事業者としては運転再開までに撤去しておいた方が、もういいだろうという考えです。それから書いてますかね。
0:10:43	そういうわけないでしょ。うん。それ書いてくれないと。
0:10:48	これは今後の会合につけますか、この資料。
0:10:53	今週を付けるつもりはないところ、スケジュールの紙1枚です。
0:10:59	そうです。
0:11:04	その辺りの、例えばね、新規制基準で、大規模損壊とか、大規模なテロリズムやりましたけれど、例えばそういう対策で考えてこれがない方がいいと。
0:11:17	いう説明がちよっとないと。
0:11:21	ここでやんって感じですか。
0:11:24	逆に言うと、まず我々はこれ今、審査しなきゃいけないんですか。
0:11:31	そうですねはい。
0:11:33	今お話したやつは、
0:11:35	12日の会合では、口頭でお話をさせていただきます。
0:11:59	ございますでしょうか。
0:12:18	物量的にはどれくらいあるんですか。
0:12:23	数量消せる物流は撤去するんですが、今回はもう切り離して、
0:12:33	キャップつけて、いかん付けるところ終わりなので、はい。その撤去を今後する物は残しておくような感じなんでしょうね。そうですね今回の運転再開までに2.33までに提供する必要は、そういう。
0:12:50	ないかなと思って。
0:12:53	ふうん。
0:12:56	そうなんだ。
0:13:02	うーん。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:08	中継断水やらなくてもそんなにリスクないんじゃないかって言って欲しいんですけどね。言わなくてもね、そんなにリスクないんじゃないかというふうにします。結局、
0:13:28	打ち上げますけども、一番端っこの方についている。
0:13:33	試験装置を取り外して、そこの部分に全部負担していく体制等、ざっくりしたイメージで、一応アドバイス系として繋がってるので、ここ外しておけば、補強、こういうごちゃごちゃという措置があった時に、そこが壊れたリスクっていうのを定義。
0:13:53	するっていう観点で、外しておくのと、より安心というイメージで、事業者としては、
0:14:01	うん。やっておきたいなというんよ青木で話すところまではやっておいて、
0:14:07	そうすると、心配するものがなくなるので、
0:14:13	そうですね。という意味で、
0:14:18	もう、
0:14:21	2になっちゃうわけですよ。それが何か、どういう計画で撤去するような感じになるんですかね。
0:14:32	点がちょっと2、
0:14:34	徐々に持ち出していくっていうイメージで、なるほど前再開までにそれを優先してやろうとは思うのではないですか。
0:14:46	何か、あっちこっち、JAの施設
0:14:53	他のところに置いてあると。セルの中も、ごみ何だか実験値が何かよくわからない状態があると。
0:15:03	それを中央値もう、
0:15:06	出てきちゃうのかなっていうのは僕は若干、
0:15:10	気持ちがあるいやですね。
0:15:14	はい。すいません。これはもう少しその設工認のタイミングで、ちょっと何か具体的なその研究計画までをお示し失礼した方がいいということですそうですね。
0:15:30	これも僕、10年以上前から言われていてですね。
0:15:40	その説明の際にはですね、撤去計画をあわせてご説明する形なんです。
0:15:51	ちょっと気にはしておいて欲しいなどはしますね。今の段階で気にしなきゃならないのは、なんで今、設工認が必要なんですか手続きが必要なんですかっていうところなので、
0:16:03	まずそこら辺はきっちり整理して欲しいなってしますね。はい。すいません。その説明の観点でもその試験装置の一部から漏えいしても、必ず漏えいで、そのリスクを低減しておきたいというところで切りありまして、
0:16:19	ヘッジするという措置をとりたいと。DC切り離したものについては、もう消えた状態になっているので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:30	そうですね、計画的に提供していくところをちょっとその施設管理の際にはちょっとご説明する形でできるようにしたいと。
0:16:41	ですね。
0:16:43	特にどの辺りですかっていうのはつけられないですかね。うん。いえ、安全つけたんだけど。
0:16:55	その辺り作って御説明ない。
0:17:04	土用機能は議長。
0:17:08	知事は、この辺から脇に出てくる。この辺ですね。だから、
0:17:17	プロが二つなんです。
0:17:24	前とか増産するときは、ちょっと多分知らないね。
0:17:28	座禅動作するときには悪さしないと。
0:17:39	あえて運転する必要はないかと。
0:17:43	はい。
0:17:44	水越。なるほど。
0:17:49	そうなんですけど。
0:17:51	あればいいかな。だからだから、リスクを運転上リスクはされる。
0:17:58	でしょう。このタイミングでですかっていうのはあるかもしれないですね後の方に設工認っていうのも、
0:18:07	あるかもしれないんですねそれやってる時に、これよりもっと優先順位があるんじゃないかっていう話が、このタイミングでRI製造の許可でしたっけ。
0:18:21	先にそれが、
0:18:24	警察管理方針に注力するんじゃないかというのは、そうですね、水井です。はい。それでも会合で個別そうなると思うんですけど、もう一応その観点でいくと。
0:18:38	長期保全計画は、今年度前年度締めで2年の計画でやってなんていうんと、今この1011月1月12月1月のタイミングで、
0:18:52	我々としては、なかなか出せるものがないというのが、
0:18:56	現状で、スケジュールに書かせていただいた通り、よく来年の後半まではちょっとなかなかお話できないなという。それから、RIの設置許可の準備についても、今1月から設置を予定してましたけども、
0:19:11	今そういう制しているの、今ちょうど間に入ったところもおかしいですけども、ここでやらせていただきたい。それからこの工事そのものも、一応来年度園児Cにしたいと思ってます。
0:19:24	これは一応新規性基準ではないので、バックフィットではなくて、認可をとって、工事やっている段取りで進めたいと思ってるので、この時期に

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:35	お願いしたいという流れになってます。
0:19:38	それで、他のものも邪魔しない時期で数分とこの工事を考えると、この時期にやりたいというところにはまってるっていう。
0:20:01	よろしいでしょうか。
0:20:05	それでは、次の話をお願いいたします。
0:20:11	はい。原子力機構の前田です。Jは一度 3-2 の運転再開他に向けた許認可概要のうちのRI製造ということで、ここは変更の案についてご説明をさせていただきます。
0:20:25	めくっていただきまして 1 枚目ですねまず何をやるかというお話なんですけれども、製造対象のラジオアイソトープとしては、今アクチニウム。
0:20:35	いにを作ろうとしておりましてこれの特徴をこのページにまとめております。
0:20:41	アクチニウムは右下の各図表のところを示す通りですね、ラジウム-26 をNGN反応で中性子を一つ上げ、
0:20:54	与えて、二つ放出で、
0:20:56	結果的には質量が 2 号のRAを作るというものになります。で、この 2 号は崩壊すると、アクチニウムに 2 号になりましてこれが今
0:21:07	がん治療の $\alpha$ 線内容両方の放射性 $\alpha$ 放出核種として、
0:21:14	かなり着目を浴びているものということで運転再開の一つの要因として要望いただいているものだという状況でございます。
0:21:25	次のページめくっていただきまして、実際問題じゃなどんな照射試験をやるんだという話なんですけれども、照射試験招待の一带に
0:21:38	RAを装荷してやると。で、これ上じゃないと先ほどNBL反応と言ったんですけれども、左上のところに、N反応の断面積ありますが後は 6.4MeV以上の、
0:21:53	式反応でございましてこのエネルギーの中性子を当てないとこの反応が起きないということで上の燃料領域の、
0:22:03	スペクトルが製造に向いてるといふか原子炉でいけば所、高速炉でしかできないというところになりますので、徐々に期待がされているところになります。
0:22:15	実際にはこのような、右上の集合体のようにいわゆる、いわゆる一般的な照射日制限と同じで、ターゲットはRAにログになりますというイメージでございます。
0:22:29	めくっていただきまして、今後RI製造の実験装置という形で、一つ実験装置を起こしてですね、やりたいと思っておりますけれども実際は材料照射用反射体等、ほぼ同じような構造でございまして。
0:22:46	既存の反射体、材料照射反射体と同様に、コンパートメントに分かれた形になりまして、隣接するいわゆるPI施設であるFMFで短期間での、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:23:00	分解再組み立て再装荷ができるような集合体、これも実績があるものを使うと、というような予定しております。ちょっとさっきの参考の方のページに 11 ページ目、ごめんなさい 10 ページ目を、
0:23:15	ご覧いただきたいんですけどもこれ本文記載事項のその他市のその他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のところ、ここに、
0:23:31	両括弧 1、非常用電源設備の構造建て両括弧 2 に主要な実験設備の構造ということで、今現状では A 棟、
0:23:40	その中にさらに分かれていまして計測線実験装置で照射用の実験装置ということでこの 3 番目といたしまして RI 製造用の実験装置を追加するような立て付けにしよう
0:23:52	と。
0:23:52	というふうに今考えております。
0:23:55	すみません戻っていただきまして、次に 4 ページ目でございますけれども、
0:24:03	実際上の中で右上の図で説明しますけれども、上の中で照射をした後 FMF の方に
0:24:14	払い出して
0:24:14	解体して化学処理の方に回すという形になっています。
0:24:21	今回 FMF 内に水分を持ち込めないことと、RI 核種を作るということで、迅速に処理を
0:24:33	しないと作ったものが全部なくなってしまうと。
0:24:33	減衰してしまうという形になりますので、従来 PI の時はあまり時間をゆっくりかけてや
0:24:45	ってたんですけれども、ナトリウムを洗浄するというのを、
0:24:45	FMF でやっていたんですけれども、今回はその迅速にやる、迅速にある時に水分を
0:24:59	持ち込めないという制限がありますので常用でナトリウム洗浄と後も乾燥すると。
0:25:04	いうことをやってから FMF に予想するというルートは今考えております。
0:25:04	下のところに IT 書いてあるのはこれ設置許可に記載の燃料集合体等の主な取扱経
0:25:13	路という図なんですけれども。
0:25:13	この青のラインで実験装置に流れを示しております。炉心から取り出した集合体を、
0:25:27	従来は燃料ずっと下まで行きまして燃料取扱のキャスクカーで、
0:25:33	FMF の方に送っているところをですねナトリウム洗浄装置を 1 回経由して、
0:25:33	でも、キャスクに戻してから FMF に送りたいというふうに考えています。ですので、RI
0:25:49	G 製造の実験装置に限ってはこの今赤の矢印を設置許可上の図の中に追加をしよう
0:25:59	としておりまして、
0:25:49	名取洗浄装置からこの却下の方に戻るようなルートの一つ、ARI 製造用実験装置に
0:25:59	限定して追加をしたいというふうに考えております。
0:25:59	実際 FMF でラジウム再装荷なり Ra 装荷した集合体は FMF でくみ上げますけれども
0:25:59	この流れは、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:09	ふきヤスカートテーマ粘土利用の取り扱いのキャスクカトウで、通常の後にはルートで炉心に入れるというような形でこれは従来実績のある流れになっております。
0:26:23	次にめくっていただきまして5ページ目でございますけれどもこちらの方は、全体概要を示しておりますRIA状のアライ製造に、
0:26:33	各ある許認許可の変更案ということで、
0:26:37	赤字、上の原子炉施設とありますけれども、主資料の組み込みと最終的なくみ上げ集合体の扱上は今FMFを考えております、
0:26:48	FMFの確認の資料の方も、使用の目的とかセル内でのRI製造用実験装置の組み立てといった工程の記載が必要であると、あとはRI施設としてのFMFの、
0:27:00	許可を追加するというような貧富RIARAの、
0:27:07	あと娘核種の貯蔵とか使用とかが必要であるというふうに考えてよう検討しています。城側では炉施設で今言ったような使用の目的の変更と。
0:27:19	あとは実験装置の追加であと先ほどルートを示した取り扱いルートの追加といったところを考えております。城RI施設の許可も持ってましてこちらの方も同じ有無と娘核種の貯蔵しようといったところは、
0:27:33	必要ではないかということで検討しています。あと最後またFMFに戻って、隔年で管路、RI製造実験装置の解体とか、
0:27:43	グローブボックスを追加してのキャプセルを家具の汚染物として取り扱うための許可ですね。
0:27:49	RIとしては同じように貯蔵しよう、廃棄を追加しなきゃいけないというような全体構成の中で今回は常陽の原子炉施設の変更を、
0:27:59	についてご説明をさせていただいているという状況です。6ページ目に行きまして現在も考えている変更許可申請の概要でございますけれどもこれあの、
0:28:10	設置変更許可申請書の本文から添付書類1から11まで記載をしております変更対象の有無を、中ほどに記載をしております。
0:28:24	主に変更ありのところは本文と、添付1、あと添付3。
0:28:31	添付5をあと添付の8になるんじゃないかなというふうに考えております、それ以外についてはこの理由で、変更はしたというふうに関今のところ検討をしております。
0:28:43	変更ありのところについてはさらにPの7ページの方に、めくっていただきますと、変更方針といたしまして書いてあります。本文につきましては、
0:28:54	使用の目的の追加で一般研究材料照射、医療用工業用放射性同位元素製造の項目を追加ということで追加をしております。追加をしようと思っております。で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:05	先ほど言ったRI製造実験装置を追加で、工場自体は従来の材料照射を反射体と同じ構造で、制限として内容物、あとは装荷体数総会 1、あとはキャプセル設計について、
0:29:19	記載をするというような考えでおります。あとは工事計画の追加という形になります。
0:29:25	添付の 1 は同じように使用の目的を追加して添付 3 につきましては、RI製造実験装置の製作の資金を追加という形です。
0:29:34	添付書類 5 につきましてはこのまま政策等に係る技術的能力を説明するということで、添付書類発ではARI製造用の実験装置の追加を、
0:29:45	書テンパちの記載レベルで記載をするということとあとRIS実験装置先ほど取扱経路の追加をすると、というようなことを考えております。
0:29:56	めくって 8 ページ目では設置許可基準規則の該当条文で、一応有りのところ、差を黄色の方で示しております。
0:30:08	ここは次のページにわたって条文のほうを記載しております。で、
0:30:16	淡路のところはこのような方針ですね耐震に関しては、RI製造実験装置Sクラスの耐震の重要度分類に分類しますので表は変わりますと。
0:30:26	いう形で安全施設につきましてもこれは安全施設に該当するというので、表が変更になりますと。
0:30:33	あとは
0:30:37	エース第 29 条ですね実験装置の方は先ほど言ったように追加をするという形になります。なしのところの第十九条反応度制御系についての支援なんですけれども。
0:30:50	当該条文に関する記載の一部を変更するが大きな影響を与えるものではないということで、もともと照射実験装置とか照射用の装荷物につきましては、
0:31:01	反応度変化を制御できるような形で制御棒自体を設計するというふうになっておりますので、
0:31:09	従来の範囲内で装荷をするということで実質的にはなしだというふうに今考えております。めくっていただきまして 9 ページでございますけれどもこちらの方も、
0:31:21	炉心等のところはなしの * という形で、RSE-M実験装置は装荷制限の中で照射用実験装置の内数としてももちろん数えますので、
0:31:32	従来の炉心燃料領域は最大 4 体とするというの中になりますので標準平衡炉心の代表性は変更なく炉心特性に影響を与えないと。
0:31:42	いうことで他の炉心構成要素と同じ製造及び設計方針で設計することにしておりますので、実質変更はないという形で説明をさせていただきますけれども。
0:31:56	変更自体は変更対象ではないというふうに考えております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:01	あと燃料体の取扱施設と貯蔵施設につきましては、実験装置の取り扱いは燃料部物資の取り扱い説明、一部を使用すると。
0:32:11	ということですがけれども他の炉心構成と同様に取り扱います。
0:32:15	先ほどルートの変更ありますけれども、RI製造装置の追加自体はですね、設計には燃取の設計には影響を及ぼさないという形を考えております。
0:32:27	それ以外はあとは、基本的には該当しないというふうに考えております。
0:32:32	最後 11 ページ目にですね、RAの増加することによる炉心への影響ということで、設計手法ですねフォン積雪法の基準計算において、
0:32:45	Raをこれグラム数で書いてありますけれども、装荷した場合の過剰反応度の変化分をですね佐渡反応度を示しておりますけれども 100 グラムぐらい入れてもですね。
0:32:57	こういう値に対する就職収束判定下のレベルでしかKエフェクティブは変わらないと、というような概算終えております。実際は
0:33:08	今装荷量の制限をかけようと思っております、当間 5 グラムとか、の辺りで制限、総会をRA自体の層からの制限をかけようかなというふうに検討しているところでございます。
0:33:22	ご説明は以上になります。
0:33:25	はい、ありがとうございます。貴重だから何か質問コメント等ございますでしょうか。
0:33:38	じゃあ、有吉です。確認、いいでしょうか。
0:33:43	はい。お願いします。11 ページ。
0:33:47	今回実験装置ってのは、次に材料詳細は車体ですという説明して、
0:33:53	中に直接として入れて、原材料大丈夫でしたっけ、これを照射するという、そういう説明ですよ。
0:34:03	はいそうです。いや、これ、この反射体には、このラジウムだけしか入れないのか。
0:34:11	他の照射試験と混在させるんですかどっちでしょう。
0:34:17	ですね今のところは実験装置の中は、他の、これ結局洗浄したりですね、1 回やってしまいます。キャプセル外側までは冷却材がこれさわるような構造となっておりますのでキャプセルの外側、
0:34:36	ファンの洗浄されるとそういうような状態になってます今現状ではですね装荷物は入れたいところなんですけども、とりあえず今回の許可変更の中ではですね。
0:34:49	他の装荷物なしで考えています。
0:34:53	目線よってことですね。
0:34:56	そうですねはい。
0:34:59	それで、今回これ教育施設にとって、このだったから、全部一式新しく作るんでしょうか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:10	はい。施設にとって製造するスケジュールです。そうですか。この意識新しく作るんであって、
0:35:19	売買の許認可の財産の(26)⑰とか、それを使うわけじゃないんですね。
0:35:26	はい。それとは別物ですそれはそれで数ヶ月別物で新規作成、はいそうです。はい。
0:35:37	それはどこにかかりますか。
0:35:40	1年と3ヶ月ぐらいを今見込んでいます。知念仙石です。はい。一応部材自体はあるものをある程度使うという前提で、
0:35:52	条件ですけれども。
0:35:55	そうですか。100%買っても大丈夫ですかね。
0:35:59	一応照射試験用でいくつか在庫を持っておりますのでそれが使えるという前提で、いわゆる先行部材の先行手配はできていると、できているとそういうスタートで、1.3ヶ月で組めるんじゃないかという、今、
0:36:14	一応見込みでぎりぎりのスケジュールになっています。はい、わかりました。
0:36:25	他にございますでしょうか。
0:36:28	すいません。駒井ですけど。すいません。8ページで、前野さんすいません駒井です。はい。お願いします。はい。8ページ目に、
0:36:41	今黄色いハッチングしてあるところが所、条文が変更っていうか、適応性見なきゃいけないっていうことだと思うんですけど。
0:36:51	はい。等で侵入損傷の防止でこれスクラスにしますと、いうことで、S+の耐震評価っていうことのようなんですけども。
0:37:04	これで、要するに、ラップカーは同じで、現状集合体と基本的には同じなので、これまでの構成要素の、
0:37:17	耐震評価、基準地震動起きたときに、何だ、センターも案内とかそういうところなんだと思うんですけど。はい。路線を確認しときたいのはこれ質量ってどれぐらい違うんですけど、燃料代は、
0:37:35	燃料タイガー、質量ですか。ええとね、ぶっちゃけて言うと、耐震評価って、質量と剛性で大体決まるんで。
0:37:45	そういう意味で今までのね、炉心構成要素と高谷ですっていうのが一番美しい姿だと思うんですけど。
0:37:52	はい。岩山さんはほぼ同じじゃないと困るんですけど、それどうなんですか無理やりは思わせるっていうつもりではなくて、いや従来の財産と構造は基本的に同じなので重さは変わらないですよ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:05	大澤同じ変わらないですね工場も基本的に同じにしていますので、それに対しての構造が違うだけのドライバーに対しては、多分半分以下とかわかんないけど大阪で、
0:38:22	そうはいっちゃうんですけど、戸村私は記憶してないんですけど、財団の総会地域って耐震だとか別にやってるんですけど、どういう関係にあるんです。いや要するにバネがまでの財版と。
0:38:36	世良大臣評価でっていうのが一番難しいんですけど、どうなんでしょうその辺、おんなじですね。あそこは表に、共学にRI製造実験装置って入るんで。
0:38:48	一応ありにしちやいますけど、説明としては、従来と同じという方針領域になっておりますし、感謝状で今回も別々の対象を動かしてるんですし、
0:39:02	それってどうやるんや。ちょっと今度教えないと。それで、耐震評価で、炉心内の1、
0:39:09	別に何にも関係なくやってるのか。
0:39:12	要するに、おばあさんやればいい、もうすごい楽でいいと思う。基本的には関係ないですね市販の支持地盤に刺さっていて、支えた状態からの物件です。
0:39:24	それを見ていただければと思いました。関係ない。いや、これ、前田さんなんかね、浮上がり兵庫でやってください。
0:39:36	いけないんですよ。現状は。
0:39:41	町は浮き上がらないいいですね。あれ、池原です。
0:39:50	薄井坂野藤岡が悪くないんだっけな。
0:39:56	生越玉野。
0:39:58	薄井間野コバヤシの話聞いてて関係あるんだったらそこだと思ってるんですけども。
0:40:03	うちはもう浮き上がってばれちゃう。
0:40:07	しかも何で経営としてはですねもうやっちゃったから、
0:40:12	こっちは周確か内藤さんか誰か説明していただいた時はそうですね、ドライバー燃料については浮き上がらないっていう評価は確か御説明あります。
0:40:24	在阪はどうなんだよとあとその場所です、1許可の時はそこまでやったけどあんまり細かくなかったね、その炉心領域に入る財源まではあまり考えそうそうそう。
0:40:37	真ん中とね、週1円違うので、その周囲の財産が浮き上がら1だったらここも違わないという答えがあると、それでクリアしますね。もうそれはそういう確認が必要。うちの旦那とね、そのように違うんで、それちょっとそれが気になって。
0:40:55	はい。要するに、いわゆるの再販の論ロジックで、ここがされれば一応四条は美しいし、
0:41:04	楽でいいけど、違いは何なのかは、
0:41:08	坂確認していこうと思ってますぐらいな感じです。前田さん、イトウはわかりました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:16	今、確認したんですけれども、一応耐震評価は全炉心でやっていて、反射体も、材料照射反射体も、1、
0:41:28	財財産でした一律とか入っているのは、一応浮き上がらない評価になっていますのでそれは、
0:41:34	お見せできると思います。
0:41:37	なるほど。
0:41:38	その外販は炉心部領域でもやってるということで、そうですね標準平衡炉心でやりますので、
0:41:46	1列に装荷されている状態ですね。
0:41:54	別って言うてるのは、福住。
0:42:00	はい。
0:42:03	そういう。
0:42:15	ございますでしょうか。
0:42:17	この資料も、この会合では出せないんですかね。
0:42:21	そうですね。はい。渡すつもりはなくて、スケジュールの方の2135。これもやっぱり、なぜここですかっていうと略しております。はい。ちょっとすいません。それを図りました。これは。はい。
0:42:35	瀬谷。6年、8年だっていう約束をしてる中で、
0:42:40	精査期間を考えると、この場所になるっていう、
0:42:46	おかしいですね。
0:42:51	すいません。一つはですね、5ページのところであと、FMFIについても記載されてるんですけれどもこれはうちの使用感とかそっちの方に何か。
0:43:01	運行中信セミナー来るでしょ。あと現状まだ話はしてないですね。そろそろちょっとまだその許可の、
0:43:13	どうい変更にしようかというところをRIの許可との絡みも含めて今ちょっと検討している最中でちょっとお話をも持っていけるちょっとまだ段階にはないというところただ
0:43:25	年度明けたらどこかでやらなきゃいけないなという認識は持っているので、
0:43:32	そう。
0:43:33	ちょっと適切なタイミングというところを今、
0:43:36	検討の進捗を踏まえて考えているところですね。
0:43:41	PFM龍馬が先に出てくるってそういうことなんですよ。はい。そうですね。集合体の設工認出してその下、あと製造がありますので、
0:43:52	それを順番にやっていくと、今、1月には申請をしておかないと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:59	間に合わないというようなちょっとスケジュールなのでそこでさせていただきたいっていうのが今、申請する理由で先ほど高松からあった通りですね。
0:44:10	わかりましたありがとうございます。
0:44:15	他に何かございますでしょうか。
0:44:20	VM洗浄装置を経由するって話なんですけど。
0:44:25	今までの実験装置っていうのは、
0:44:28	これはどういうふうにやられていたんですかね。
0:44:33	はい。城野前田です。現象機構の前田ですけれども炉心からこれ取り出して現行炉、主にちょうどラック出し入れ器、フランスはローターで燃料取扱をキャスク下に入れてから、名取松井た状態でしばらく
0:44:51	ある程度ドリップさせてそのあとFMFのキャスクカーの方でFMFに、
0:44:58	持ってきてましてFMFの方の洗浄設備を使っておりました。向こうの設備はですね、荒田とそのまま1ヶ月2ヶ月以上放置して、
0:45:12	自然乾燥させるというような状態で川井田かなっていうところで、整理の方に持ち込むと、そういう手順になっておりました。
0:45:24	長くほどFMFで洗浄して、自然乾燥だったんだ、そこを洗浄装置のところで洗って、何か感想比嘉なんか付けるってことですか。
0:45:39	もともとついてる設備をそのまま使う、送風機がついてまして、どちらでの除熱量を県、
0:45:49	というような、設備なんですけれどもそこでフロアでちょうどその集合体の中を、ある程度強制的にの数が遅れる設備が書いてい掃気というところがありまして、そこを使えば既存設備で乾かせるだろうということで設備はもう岩木。
0:46:09	既存のものを使うという考えでございます。わかりましたわかりましたありがとうございます。
0:46:35	ほかによろしいでしょうか。
0:46:41	についてもよろしいですかね。はい。はい。
0:46:47	それでは、
0:46:49	最後の資料についてお願いします。
0:46:56	じゃあ、城野小林です。えーとですね、Jは1-3-3という資料を横の表になってます。
0:47:05	こちらの方で上の合計年間、評価を、入口のお話をさせていただこうと思います。試験研究炉の高経年化の方は、貢献ができないんで、定期的な評価の実施回答っていうのはそれはそれであるんですけども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:47:25	それではなくて、今回お示しておるのは、実用発電用原子炉施設における高経年化対策実施ガイドというものを左に置いております。その中で、
0:47:38	水用部分だろう、3.1 のところを、上記施設管理方針に反映するところの丸のところを抜き出しております。
0:47:49	真ん中の段に、高速実験炉原子炉施設における高経年化対策ということで、括弧案。
0:47:57	ということでこのようなことを軽水炉並みということですので、このようなことを考えてきましたというところを書いてございます。
0:48:06	で、黄色くなっておるのは、議論のポイントになるんであろうところというところで、そんなに深い意味はないです。
0:48:14	そういうところで、ざっとご説明いたします。3 ポツ 159 年から評議国認可技術評価の実施を見直しというところで、①は変えておりません。
0:48:26	実施方法を明確にするということですね。②としまして、ここは対象施設を書いてございます。実用をご存知の通り実用炉の方は、
0:48:37	9 月 123 すべての安全施設を対象にしておるというところについて、備考欄にありましたけど、研究炉であることからこの中から重要安全施設というところを対象とするということを考えております。
0:48:51	この考え方は、実用発電炉さんの方は原子炉の運転を継続するための、すべてにおいて、
0:48:58	ここに仮評価されているというところはご最もなんですけれども、こちら試験炉を研究炉でございまして、
0:49:09	安全施設の中でも、特に重要度の高い、重要安全施設というものを設置変更許可申請書の中で定めてございますのでそれを対象とするというのは、
0:49:20	適当だろうというふうに考えてございますというところですよ。で、その下の部分は、設置許可から来てる分ですね、水炉の安全設計指針云々かんぬんこれを、
0:49:34	26 クラス重要度分類クラス 123 を定めておりましてそのうちから、
0:49:40	安全機能の重要度が特に高いものとして設置変更許可申請書にて選定しております。重要安全施設というものを、を対象と考えておりますということです。
0:49:51	そのあとはそうですね。発電炉の方では常設重大事故対処設備というものを対象にしてございまして、上の方においても、
0:50:07	基準にはいいんですけれども多量の放射性物質等を放出する事故の拡大の防止ということで設置許可申請書の中に書かさせていただいておりますので、そのうちの常設のものというものを、
0:50:21	対象として考えておりますというところでございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:25	ただし、以降は同じでございまして動的機能を有する部分についてはの考え方をですよ、し日々の管理で的確に線の低下等を経年劣化が把握されておれば、
0:50:40	いいでしょうということと、また以降は定期取替品消耗品については対象から除外しますというのは、発電と同じ考えでございました。
0:50:50	いうところです。備考欄のお書きに書いておりますのは重要安全施設というのは、すでに保安規定の方で 135 条の 3 になりますが、施設管理の中で、
0:51:00	施設管理実施計画ですね、実施計画の前の目標化のところ重要な、
0:51:09	高いシステムに対する定量的な目標の策定という情報がございましてここで、
0:51:14	重要安全施設を対象とするというように定めておりますのでこれとも整合して、ちょうどいいというふうに考えてございましてということです。
0:51:24	③番においてはこれは何の話かという情報を適切に反映するということでございまして今簡単にイトウ 80。
0:51:35	変えてございません。
0:51:38	次長の方の大綱についてはこちらの 40 年プラス数十年、20 年の話を書いてございましてここは研究については関係ないので、
0:51:48	考えておりませんということです。④番にいきまして、辛さががですね高経年化の着目するということで、前半の文章を変えてございません考え方 1 焼結。
0:52:03	何に着目しますかということでこの内容を実用をケース水色とは異なりますので、
0:52:10	ナトリウム冷却型高速炉に、開き直した感じにしておりますということでまず一つ目がナトリウム環境における経年劣化事象ということで考えております。
0:52:22	それから、クリープ疲労についてというところを考えますと、放射線価について中性子照射による共同という仮想を考えてございます。
0:52:31	ですね緑色割と二相ステンレス高熱事項は特にございませぬので考えておりませんということで、電気計装品の前提は同じ並びになっております。コンクリートの強度低下についても、
0:52:45	考えておりますと、遮へい能力低下については、今のところ考えておらずというか、考えが、やったことないのでちょっと考えておりませぬということです。
0:52:58	正直言いますと、
0:53:00	⑤に行きまして、⑤の方は、藤実郎さんの方はこれ 40 年プラス評価で 20 年で 60 年の話を書いてございまして、
0:53:12	なっておりますが家研究炉を上の方については金額 30 年以降の 10 年 10 年ときてその次になりますので、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:22	とにかく今後 10 年間にかかる、10 年保証という形で続けていければというふうに思っておりますということでここは十年間にかかるということにさせていただきます。
0:53:34	6 番にいきまして、こちらは、
0:53:40	耐震委員以上の経年劣化事象を加味する必要が、ところで、
0:53:49	考え方は一緒なんですけれども、黄色で書いた部分ですね、なお原子炉冷却材バウンダリ及び冷却材バウンダリ、ナトリウム配管系については、大気環境にあり最も減肉量が多い異種冷却機能伝熱管について、
0:54:06	定期的な肉厚測定を実施しまして、
0:54:09	これが減肉が激しくなっているという場合には、必要に応じて、耐震性の評価を行いますというふうに書いてございます。これ考え方としては、冷却系のバウンダリについて、
0:54:23	内側はナトリウムとステンレスの共同性、もしくはナトリウムのクロムの話で、腐食が進行しませんよという話を多分評価報告書にみっちり書かさせていただいて、
0:54:42	となるナトリウム炉についてはほとんど相当回帰による腐食が、
0:54:48	でありましてその点で経年劣化のを、
0:54:53	把握が必要ですよということを、があります。その中で外気による腐食が最も激しいところというと、二次冷却系の伝熱管、外気をあてて、実際に熱を、
0:55:06	を取り除いているところ、ここは一番、板井鬼頭を接触して、腐食が進む場所でございますのでここについて、
0:55:16	前から管理をしております、今後もそこで代表として管理をしていって、
0:55:22	著しいではないということを確認していくという流れにしたいと思うので、耐震性評価に影響のあるような意見がある場合には、
0:55:32	耐震性の評価を行いますというふうに、そういうストーリーにしていきたいと考えております。
0:55:40	6 番です。7 番については津波の話ですので 38 メーターですね該当なしでございます。
0:55:48	8 番目については、えっとですね実用炉さんは、運転を断続的に行うという前提としたものと、あとは冷温停止状態が維持されることを前提としたものと、
0:55:59	イトウになって、厳しい方っていうふうにされておりますが、
0:56:04	とですね、城の場合高速炉の場合は、
0:56:09	冷温停止で引っ張っている、よりも運転を継続な温度変化を入れた方が、厳しいのは明らかでありますので、原子炉の運転を断続的に行うというところを、
0:56:22	絞り込んでその中でも、藻場に絞って話をします、今後 10 年間に、ある程度運転のサイクルを想定できるというところから、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:32	実際にこのような運転をするであろうということを前提として、評価を行いたいと思います。もし、その括弧の中の後半については、想定が難しい場合には、最大運転時間を5サイクル掛ける60日。
0:56:48	1年でやってプラス、半年の定検ということを考えて、それを想定の前提として、前提条件として評価をしていくということを考えていますというところになります。
0:57:00	こちら運転形態の話ですね8番で次5ページに行って給油、⑨になります。⑨については、
0:57:09	最新知見の範囲ですねこちらは、内容的には変えておりません。年限の、そうですね。内部に書いておりますので、特に説明もございません。
0:57:23	10⑩に行きまして、こちらは評価結果の記録の話になります。ちょっとここはあまり精査というか、
0:57:33	審議相談をしていないので、床括弧、括弧切りか、今後の相談という相談させていただきたいという趣旨で書いております。
0:57:42	基本的には書いてないんですけれども歯のところとかの、30年40、50年、60年の話のところは、
0:57:50	該当がないので該当なしてことでその他あの辺のところも同じように該当なしにしております。その他は、基本的には、
0:57:59	並びとしては
0:58:03	実用炉さんの並びにしておりますが、ちょっと書きぶりというか中身については、今後曾田さん。
0:58:09	思います。今日の時点ではそのぐらいにさせていただきます。
0:58:13	最後、
0:58:16	いや、⑪に行きまして、ですね、こちらは一緒ですね、見直す場合があつてはということ、
0:58:24	その話と、あとは出典を明らかにするというかいうのはですね報告書の書きぶりの話ですね一緒です。
0:58:35	以上が評価高経年化評価の話になります。7ページから3ポツ2の長期施設管理方針の策定及び変更というところで、
0:58:47	ここまでまとめておりますこれも基本的には必要度の方となっておりますというかここは決まりごとのままで、
0:58:55	①として、高経年化評価で抽出された保全。
0:59:02	昨日行きは長期施設管理方針を策定に、あそこに入れていきますよというところを書いてます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:09	ていうところですね、2番②についてはこれも40年プラスの話なので該当ありませんとそれから③番が、資金についてですね何時から何時というお話で、
0:59:20	これまで常陽でも2回やっておりますので、これが10年の切りのいいところで令和7年4月1日という従来の10年先の周知を、
0:59:31	させていただきたいと考えております。
0:59:34	いうところですよ。8ページ行きますと④については実用の方と同じとなっております。ところで、
0:59:44	状況として考えてきたのがこんな感じですよという説明になります。瀬野以上になります。
0:59:52	ご説明ありがとうございます。規制上から何か質問コメント等ございますでしょうか。
1:00:05	ちょっといいですか。規制庁コマイですけど、政令にて、
1:00:11	14ページの耐震のところなんですけれど、0衛藤。
1:00:22	BWRなんかの例多分見られてると思うんですけども、BWR保存というのにSG蒸気発生器で、縁切りをしてあって、主蒸気配管とか常勤からCクラス。
1:00:37	ああいうところで、原因管理がちゃんとできてなくて、破裂して、人が死んであったというものがありますんで、なので、
1:00:48	今
1:00:50	関連とかね、そういうところはCクラスなんだけれども、C加古SS的な評価で、或いは減肉もちゃんと評価してというのをやっています。
1:01:00	城様は、この伝熱管部って、もともとすぐれてるんですか。売れ疑って、耐震評価の中でも減肉量があって想定してた評価されてるのと強度評価されてると思うんです。
1:01:14	で、耐震に関して言うと、減肉が考慮して、すいません、ちょっと確認したらなくてノミナルでやっています。ただ、ただ、いわゆる強度評価、
1:01:26	については、減肉量は評価して、
1:01:31	それがなるほどバスルートなんですか。うん。それぐらい違うんですか。1回評価すると、その波あるか。
1:01:40	メーリング
1:01:43	いやまでん時の内側からの腐食はほぼない。
1:01:48	ごめんなさい。あとは外側からぐらい腐食するかですね、外側からの食もそんなに、
1:01:56	対極でしかないんで、そう変わらないのかな。なるほど。だから、具体的に定量的な数値計算してないけど、変わんねえだろうと、もうそんなという本当の扱いやってるんです。
1:02:10	もしこれ長期施設管理方針でこの⑥をやろうとすると、そこはやっぱ真面目にやろうかなってそういうスタンスで、主冷却器の伝熱管こそとか、一番腐食するので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:23	んとこ測った結果として、結構減肉してるぞっていう結果になったら、本当やれるって いう意味ですか。CORALじゃ二段階が減肉がなければ、本当今の評価結果でそのま までいいし、
1:02:38	そのままですっていうことですし、減肉が進んできたんでその敷地をほとんど%に するのは十分幾つにするのかはちょっとこれからですけども、例えばそういうやり 方やいは、
1:02:55	耐震評価をやるんだよねって話をこの間、ちょっといただいたところであるので、する とそういうやり方かなっていう、なるところで、今回ご提案として持ってきた。
1:03:08	あります。
1:03:10	ちょっとその関電さんとかですね、BWRとの事情の違い、根本辻野高井っていうの は、ちょっと頭の中に置きながら説明をしていただければいいのかなと。そうす ね。誤解されて、
1:03:23	そうですね。うん。C栗栖で、そこが壊れて厚いっていうのは、
1:03:34	ないっすねっていうか今回の新規制基準で全部名取天内OKはSs機能維持したじゃ ないですか。
1:03:42	そうすつと、
1:03:48	ないですよ。
1:03:52	ちょっと今日の時点で、軽水炉は何であいう耐震ばい評価は実、しかも体幹の実 力値で、どれぐらいもつんだらうみたいなのをピリピリしながらやってのはそういう事 情もあるんで。そうですね。所の前はもともと売れ高くやってるんで、そこは
1:04:10	説明も楽な方向のはずなので、そこは認識してもらってもそんなにきっちり見て きたわけじゃないんですけどそういうところを評価。
1:04:26	そうね観点でっていうのはですね、実力値的にそれがベースってなったら、これパイ プ変えざるをえない。
1:04:36	いわゆるもともと下水道でもともとAsクラスのものもそうなんです。だってそれ入っ てるはずなので、もともとSクラスの力がですね、言い方をね、なんか。
1:04:49	ちょっと間違っちゃうと、これ曾田さんはやってなかったのかって逆に言われたら、う ん、うんと保険の中にSクラスに該当してないものを経年劣化事象の耐震評価を経 ていきなさい。
1:05:05	ていう人なんですよこれ軽水炉です。
1:05:08	から上そういうふうに限定したら言ってるわけじゃないと思うんですけど例えばSク ラスでも今まで見落としがあれば、それはやらなきゃいけないから、新知見をね、こ れはなきゃいけないんだけどもともと堀田はそういうところからも来てて、
1:05:23	PRの二次系はガシガシ見てる、計算してはそういうことです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:33	上げていくと。
1:05:34	本当の、
1:05:36	要は対応のトレイを内包する容器、配管はSs機能維持なので、耐震安全性評価の対象外ですっていう、
1:05:47	説明の方が、
1:05:48	軽水炉はフェーズがありますね。例えばあそこには新知見がないとかね。それちゃんとそういう説明あるってことですよ、して欲しいと言ってるわけじゃなくて、説明のロジック立てとして、
1:06:04	はい、そういう背景の違いがありますよっていうことだけです。すいません。今日はそれぐらいじゃない。すいません。ちょっと勘違いしました。
1:06:18	それではもう1個いいですか。じゃあ、ちょっと先に僕いいですかね。今日工程の話がメインなんで、事実確認ね。
1:06:28	7ページ、流暢長期施設管理方針の適用の指示、
1:06:36	そういうのは、7年4月1日、これはまっすぐですよ。こうしなきゃいけないんですよ。はい、そうです。
1:06:44	今までになった4ページのね、耐震の話とか、
1:06:49	それから断続的な条件、これ全部踏まえて、
1:06:54	ここで間に合いますか。
1:06:57	耐震評価をやろうと。
1:07:00	ここまでには間に合いません。あれはないんですよ。再評価。
1:07:05	普通はどう考えますか。
1:07:08	別所仙台の検討例を言うと、町議節管理方針の中で、評価強化を起こしています短期バージョンとして例えば、
1:07:18	例なんですけど、閉校前のところで、S2の評価をやりますってしといて、
1:07:29	それが終わったから、次の変更で、それを外してると。
1:07:35	そういうイメージなので、耐震評価については、長期施設管理方針の丹書記のバージョンに入れておいて、
1:07:45	令和7年の4月1日を迎えた上で、その次の10年の中で評価をして、評価結果をもって外すっていう、
1:07:56	イメージ。
1:07:58	はい。
1:08:04	その辺りは、どういう扱いかっていうのはこれから決まっていく話なんで、多分、この会合ではね、そのあたり土肥とカラーOK白戸氏はこう考えてますって話をする事になると思います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:18	多分、だから、決まってるんじゃないんだけど。
1:08:23	そんなをデータには厳しく聞いておられるすべてんこの 1.5 年間でできることは、おそらく今まで準備してきたこと。
1:08:33	家しかないんで、そこはまず、それでお出しをする上で、足りないものについては、
1:08:41	今度 10 年の中でやりますっていう宣言をして、
1:08:48	その場合に減らすっていう形になる。これ、2 回目のね、技術評価書、これ戸村も考えてました。そうです。大丈夫ですね。
1:08:59	ただ、おそらく、
1:09:01	これの例でいくと、そちらが細かいんですね。
1:09:06	本当、対象になるものが減ると思います。
1:09:11	いや、例えば何だろう。主査。
1:09:17	そんなものが入っててねえ。
1:09:22	もうこれが出てるから、こちらでもこれ絞ってね。
1:09:26	これよりは軽くなるかと思うと、多分ならないと思うんです。
1:09:31	もうこれはこれで網羅的に書いてあるんだけど、私から信じはね、
1:09:35	これもバックデータがあるはずだと思ったんです。
1:09:38	八島宇都これ出せますかっていうんです。
1:09:43	これ、かなり変えるんだけど、この結果のバックデータをどこまでそろえてますかっていうことは、
1:09:49	実は計画で、
1:09:54	精一杯
1:09:59	そんなに後ろに控えてるのがない。そう。
1:10:07	ほんで、この発電量に対して、合わせていくと、頭のところで、今我々がやってるのは、逆にちょっと細かすぎるっていう。
1:10:20	そう。差し引きだろう。
1:10:26	いたところロケーションの方法でやること。
1:10:29	これ、
1:10:40	軽水炉の発電炉のラージンでると、例えば一つ大きな動機だとか、2 種循環、
1:10:58	っていう観点で見る必要ない。
1:11:03	去年じゃ、ちょっとご参考までに飛びますね。4 ページを広めていただいて、
1:11:10	一番残存続的に行うことを前提したもの伸び、
1:11:16	冷温停止状態維持されることを前提としたものっていうのがありますよね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:11:21	通り、いかにするかに該当する場合には、冷温停止状態が維持サービス前提対策のみ行うこととなっていて、岩根、長期停止が、倉田の場合、
1:11:34	半分は技術基準に適合していない場合、熊本です。
1:11:42	こう見るとね設工認審査を終わるまでも、技術基準適合しないので、
1:11:48	これ、
1:11:49	に該当するという可能性があると思うんです。その場合はね、冷温停止でやればいいと。とりあえず、
1:11:57	矢吹限定した人をやると、いうふうに読めるわけ。
1:12:06	どちらかというと我々はもう先の運転見越してやっちゃうかな、これ。
1:12:13	全部この平成 24 年に間に合いますと言えばね、何で問題はないんです。
1:12:24	というような議論がね、これから出てきて、うちもまだこうしようという、結論が出てるわけじゃないので、
1:12:34	多分今度の会合ではねそういう投げかけ運営ぐらいがすると、作業なつもりなんです。はい。なんでおかげかけていただいて、ちょっと継続議論とさせていただけると。
1:12:46	田尾管野速水もし、今田路筒井と熊倉から今日その点理解してもらえると、まず思いましたっていうのがあります。
1:13:02	未着手の 8 月 30 日に、スタンスは何となく簡単で、規則の改正案があったので議題 2 なんです。委員会。
1:13:12	関根長期、長期管理施設計画っていう、検討がされているんですけど、その辺認めて欲しいですかね。
1:13:26	まさに書いてあると思うんですけど。
1:13:31	技術の様式化っていう項目は、旧RCPB関係。
1:13:44	議席よろしくお願ひします。必要な物品の調達に支障が生じております。常用外部設計は一戸市岡になったんですけど、
1:13:56	これからさっき成瀬古本が言ったんでしょうね、こういう心配もあるでしょう。
1:14:01	表現は自然ばかし出てくるんです。次はちょっとこれから見てたんですけど、実は、
1:14:07	コンビニあります。
1:14:13	そうですね。はい。はい。
1:14:20	知久委員は所長考えることができましたので、そういうことは、
1:14:31	そういう人もいますと。
1:14:33	ということですかね。
1:14:39	としても今後の作業を考えると、入口のところですね、まず最初どうするかって言うところが、
1:14:48	一番最初継続しなきゃいけない。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:55	必要量で、できれば、今、私見てるんですけど、
1:15:00	根井、今、一つ、水村荘司これから高畑氏があって、
1:15:08	高浜わかりやすそうだなと思ってるんですけど。
1:15:15	最初は安いんですよ。
1:15:19	要するにさっき言った、冷温停止状態の。
1:15:23	評価するっていうのがね、月 1000 ページをてるよって、
1:15:27	それはね、要するにすぐ洗い出しを超えてる訳ですよ。要するに、冷温停止状態 等が断続的運転等となりますというの洗い出しをやった上で、
1:15:38	今関係するのはこれだけですっていう人もいます。
1:15:42	次の段階も、刀禰長南だけに、多分、
1:15:47	連続性がOKというのね。
1:15:50	私たちのここはこう変わりますっていう話ですページ終わらせるんです。
1:15:55	ケースワークするべきですね。うん。
1:16:00	だからね
1:16:02	今議論してるようなところも、決め打ちじゃなくて、検討の中で結論を出していくって いう形で報告書にまとめているんです。
1:16:12	結局そういう必要があると思うんですけど。
1:16:15	今久我さんのこの案でね、これは私は全部今の段階で否定するものではないんで すけど、本当はこれをどうやってこれが導き出てきたかっつってる施設が僕らない と。
1:16:28	官房本部。
1:16:30	です。お考えを考えているんですけど、こういう考えでこうしました。これを説明で すっていうのも、多分、評価の場で述べていただくっていうことだとは思いますが。
1:16:47	あと 2 ページがね。
1:16:49	池志村訂正工夫をちょっと修正収集したデータとか、これは関係ないよと。
1:16:55	それこそザクッと専焼ではいいと思うんですけど。
1:16:59	田淵はね審査会とするとすると、こういうことは多分しなくて、やってるんだからと。
1:17:07	こういう、だからと言って高速中性子ながらみたいなところを書いて、こういう特徴を 踏まえてこれをまず選び出せみたいなの、多分改善するんだろうと。
1:17:18	それに対して、多分こういうことになりますというのを伝えていただくと。
1:17:22	というようなことじゃないかというのは私も、
1:17:27	結論は全然否定しないんですよ。
1:17:31	早々
1:17:35	パネルが今しゃべった。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:37	これちなみに、この議論は、ヒアリングベースで進めてきます。それは、一応新規性基準の保安規定はあるので、それでその、
1:17:51	最後かなんかで結論を出すんですか。根井、奥川介護データをやるんだらうと、そういうます。
1:18:01	だからうち、今注目するということですよ。
1:18:05	野地家型常陽については、こういう耐震についてもこういう劣化要因みたいなことは一通り会合でやってるだらうと思います。
1:18:19	その上で最終的には保安規定認可という話に繋がってきて、
1:18:24	継続でいいか悪いかってところを買い戻し課税審査時間がございます。あと、直近で委員会に諮りまして、この計画でいいか。
1:18:36	それはもう、この場で決まってるわけ決めることじゃないので、うちでも操業しなきゃいけないんじゃないかとは思ってるんですけど。
1:18:48	要はね、今私は他、これ読んでこういうふうな解釈もあり得るという話をしてるだけなんです。これと今後どうやって決まっていくかっていう話はまだ決まってないです。一応我々としても、まずこれをベースにした上で、
1:19:05	今企業の線を引いたところの考え方を少し進んでいって、機会を見つけてご説明していく。
1:19:16	会合になれば会合でそれを説明するし、ヒアリングベースで終わってしまえば、それはそれで、
1:19:27	多分我々も、
1:19:30	ちょっと作業は休みでやらないといけないので、あんまり、
1:19:36	なるほど。
1:19:39	引きずられたじゃないか。
1:19:43	それで
1:19:45	0なんです。定員のところでね、新規制基準があるじゃないですか。できればその長期施設管理計画。
1:19:55	もうそれに決定。
1:19:59	形にして計算すると。
1:20:02	いうことではないかと。
1:20:04	個人的に思ってた、
1:20:06	なぜかというやっぱりそれでもね、これ、経年劣化というあれだけ何か懸念されるとすると、それにこたえたいというますんでね。
1:20:19	厳しめに考えた当初、
1:20:22	高間さんから今年のところ、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:26	というような感じでやっていくって言ったんだけど、
1:20:29	競争じゃなくて、ここではするようなイメージでいかなきゃいけないで、そうすると、このぜひ調べるここでね、結果及びとか、かなりの進めてもらおうと、ここではないなというふうに、
1:20:42	今私が説明したのは、長期施設管理方針でしかないので、この十年間、要は運転再開も含めた、
1:20:52	上で、十年間でやるべきことを、令和7年の4月1日から始めたわけなので、
1:21:00	本件を前提にして、そこまでに終わらせなきゃいけないものは多分、終わらせないといけないんでしょうし、別に極端な話そこで運転したところで、
1:21:12	職場状況が変わらない。
1:21:15	あれば、それをその先で構わないと、すみません私は言っていたので、うん。そういう回答をさしていただいたところもあるんですけども、全部は耐震評価であれば、
1:21:27	別に状況が、そのの運転を経験したところで大きく変わるものではないので、
1:21:34	んとか出すのはその先でもいいのかなと思ってみたりはしてるんですけどちょっと進めないところは、
1:21:41	やることが決まって、電通形になってっていうところで、本当そこまでに終わらせるっていう話になると思って。
1:21:53	そうですねこの議論と、あとこれを行って、私はもうこういう環境と比較したんです。ただ、国分調査役部長っていうか、
1:22:04	もう入ってますね。しゅんせつ基準審査とかもございますから。
1:22:16	シート低く抑えていくと。
1:22:21	新設なので、30年経ってないので、対象になるっていうのは、もうそっか少ないところで、
1:22:29	藤は10、10年の中でヒートシンクは悪くないと思ったんですけど、そういう議論あると思います。それはね、よく見えないのはね。
1:22:40	今度インターロックから作ってもね。だから修正案の提出の時間、これコミケの論理回路とか作るんだよね。
1:22:49	新品だから、もうすぐ劣化することなっちゃう。十時終わってるんですけど。
1:22:54	もちろんそういう扱いにするのかとか、私は河津放射線環境にないケーブルと違って、見てないですよ。
1:23:03	基本的に床下にあるケーブルを放射線が絶縁劣化すっで見えますっていうのと、最終的には多分発電炉の検討結果を見ても、
1:23:15	ケーブルは安全抵抗測定とか、要は日々の管理をしているので、長期施設管理方針としては、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:23	入っていないだろう。ふうん。思います。それ確認しないってところになる。むしろそういう説明していただいて結構です。
1:23:36	和智和気土肥さんです私も実演ってのはね、
1:23:40	だけど、
1:23:41	評価書お願いします。
1:23:46	そこでね、耐震劣化メカニズムと水原康二について洗い出した上で今回の評価に関係ないって8月決算ですか。なるほど。前半に頑張っ、後半まで回復されてるって感じですね。
1:23:59	いやちょっとこの1年半あるから、ちょっとそれ頑張ってもらった方が。
1:24:04	どっちでもね。
1:24:10	JASMINEです。
1:24:16	実物と、
1:24:18	高本か。
1:24:20	見てもらえない。
1:24:24	それ。
1:24:27	それだけです。720ページですね。
1:24:33	ちょっと入口はただ整理したいんですよ。うん。うん。例えばだから運転は必要ですけど。うん。
1:24:42	停止時に必要な回転機器。
1:24:46	中央程度。
1:24:49	池野主幹。
1:24:54	BCGを、
1:24:56	財政面は、そう、そうそこは仕分けないと、さっきの薄井先兵費の話と、
1:25:04	瓜生に言っちゃうので、それと新規制の中に、外に出ています中身。
1:25:12	今回新設があり得ないというか、どのくらいかと。
1:25:16	何で紹介所スポット、私は言ってるんですね。なんで10建設と言って、
1:25:25	いうところがぱっと決まると、本当はじゃあどうなのかっていう相乗がついてくるっていう。
1:25:33	はいそうですその分は変更はします。上は軽水炉と比べてこっちから。
1:25:39	選別やつないかもしれないから、1ヶ月やった方がね、もう精神とかですね。そうです。
1:25:46	やることも想像がついてくる。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:02	いや、ちょっと一言で言っちゃうことがあります。いやさっき玉田さん、ケーブルはね、うん。譲与ケースが見られてると思うんですけど、別途ですね、軽水炉のちょっとロジックとかの実態点をちょっとわかりやすく言うと、
1:26:19	ケーブルの劣化要因ってのはだらだらだらだと言われてるんですけど、その1個1個は関係ありませんが、安全で抜いてるんですね。なので、放射線がどうだとかってのはもちろん安全としてはあるんですけど、基本的に、ケーブルとかって全然物っていう気、
1:26:38	放射線なかったって、普通に熱を持ってたりとかですね、或いは振動を持ったりすると、当然どんどん劣化しますんで、軽水炉見てもらえばすぐわかると思うんでその辺は丁寧に書いて、これは関係ありませんから関係載せてやってるんで。
1:26:55	そこはちょっとよく、ご参考にさせていただいて、丁寧に覚えて。はい。わかりました。劣化の観点でのそうそうそうです。例えばその全体がね、ガラス製だったはずだがその劣化要因っていうのは、
1:27:10	考えるとかですね、ちょっとそういうのをっていうふう考えた方が、
1:27:15	足元すくわれなくていいかな。今日はもうよく出る話だけど、内部的にはね。
1:27:23	何決まってない。これぐらい書いてないじゃない。
1:27:28	耐震の話だよ。
1:27:33	プロジェクトちょっとあれと思ったんで、それは同じ解消しました。先週はね、個別で今小針さんの話はあったんで、Cクラスのところに何か行くんじゃないんで、
1:27:45	お願いします。要するに耐震の劣化メカニズムっていうのを幅広く全部ありますスケジュールで、
1:27:53	いや、でもそうなんですけど、この伝熱管とかね、健康って話でいうと、心配されてるだろうと思います。それで、広くですね、社会も、
1:28:09	コンピュータービジネスあるじゃないですか。
1:28:12	そういったところも普通しないとかっていうのがあって、難しい評価上が影響するとか、
1:28:18	結構そういったところもあれですよ。うん。だから別に減ぐらいでどうたっていうんじゃないんで、全部洗い出して、
1:28:29	全部ね例えばこういう振動数に影響をどう与えるとかね、与えませんかという答えになるんですけど、丁寧に挙げてって、どんどん消してくっていうのはケーブルもそうだし、耐震も育ち岡もそうです。
1:28:41	だからそこ言っていただけだろうという形だけじゃないってことですよ。いや、だから誤解すると思ったのは、減肉で着目してあげて書くと、逆に衝突食われて、番号Sでやってんだよっていう。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:54	ゆ逆の言われ方をしてよっていう、それがいいかったわけですよ。
1:28:59	これは多いんじゃないでしょうか。我々も、
1:29:03	電力は、
1:29:05	藤君が言うように、
1:29:08	ちゃんとレポートしましたら、ちょっと感じかもしれないけど。
1:29:14	日本の関係でいくと、耐震Cというか、PS3、
1:29:18	330
1:29:24	DSさんって人がプラスの部分は、という範囲ですよ。
1:29:29	ような議論が今されている認識。
1:29:39	地震があってもない。
1:29:41	柴野部長。
1:29:43	ケース3という
1:29:45	そういったものがあるんだったら、それは除外できませんよ。
1:29:55	該当する、あるかわかりませんが。
1:30:00	説明っていう比木じゃなくて、またこれに壊れたときに、
1:30:06	その安全性に影響を及ぼすか。
1:30:10	そうですね。藤次長にそういうふう書いてあって、審査交通は大倉さんは、一応、今日段階ではずなない。もうそういう視点で見てもらう。
1:30:30	ちょっとよく理解でさっきの地震の話もよく理解というのが、
1:30:35	これはこれ、どこでも出せないでしょ。そうでしょう。
1:30:42	今日、
1:30:43	審査ガイドをもとに、結構かもしれません。はい。
1:30:49	そうっす。どんな反証かっていうところだったのでですね、実施が非常にそしてまでできるのかなっていう。
1:30:59	いや上も、直接まとめると、こういうところは違うんだっていうところを、まずお示しさせていただいた。そうですね。我々の勘違いとしてはちょっと。
1:31:11	私の話は少し感じはした方がよかったので、ちょっと書き方を注意は必要かなっていうと、
1:31:20	これもやっていくにあたってのまず入口のところをまず決めるってのは、
1:31:29	認識できたっていうところって、何か実用ちゃあコンクリートの劣化ってすごく細かくやってますよね。私見た方もあるだけでは多分。
1:31:38	同じこと言われて駄目かもしれない。
1:31:40	一部大変じゃないかって聞いてるんですけど、ここは抜きとかやって、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:47	ショッピングモールも、
1:31:51	受けますっていうんじゃないんですかでもあるしね。
1:31:53	これはちょっと頭痛いところかなと思って、ちょっと心配します。
1:32:01	今から1年半で、もうできるものできないものもあるので、さっきの話じゃないんですけど。
1:32:07	足りないものは全部、施設管理方針に、
1:32:11	まわしていくしかないんですよ。もしくは、施設管理方針で日々点検の方で押さえていくか。
1:32:20	どっちかしません。
1:32:25	今別を決めるつもりはないんですけど。
1:32:28	対象決まってやってって、それが今の話で、少し完全な形になったら、長期施設管理にして、
1:32:41	そして、
1:32:47	を、それで許可しない。
1:32:53	よろしいでしょうか。はい。
1:32:58	すごいね、永吉高と思うんです。
1:33:05	生活で皆聞いてないから、それは富永会長、
1:33:18	恐れて、実際ないっていう話が始まるんだけど、だったら実験じゃないですか、実験私はどうなんだって話をやっぱり、考慮するんだなあとそうですね。
1:33:30	ただ、新品持ってね。
1:33:32	燃料ですよ。これは3月からでしょう。
1:33:36	そうですね。
1:33:40	あつたやつを電力かなあ。実体プラスんだっけ。
1:33:44	残ってる現像燃料はなぜ健全かっていうのを確認します。
1:33:54	入園料は、
1:33:57	次のチェック、大丈夫っていうのは、
1:34:06	一色様。
1:34:11	基準値に関しては、
1:34:14	城戸ができるはずの保証の話、今から運転して、サイクル持ちますっていう、保証の話なんですよ。
1:34:24	もし防止してない。
1:34:32	でも、メインは取りかえ委員ですから、消防では確かに、
1:34:40	うん。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:34:44	そこは手数料と違って、
1:34:48	そうですね、高速炉の一番燃料物っていうのがあるんだから、
1:34:54	加えて明らかにすごいですね、実験が、
1:34:58	と私は思ってるんですが、経年込むということは需要を決めて、最大燃焼度が決まっ ていて、うちの範囲では壊れませんっていう説法人の評価の指導まで入れていて、
1:35:10	調整が持ってる、使っているので、
1:35:14	本件年間対象に、
1:35:17	或いは私もすみません、勉強不足ですみません。軽水炉という保険されるんじゃない んですよ。ないですよ。さあ、
1:35:30	ないんですけど、審査基準、保安規定の審査基準の中に入ってるらしいんですよ。
1:35:46	再装荷して使う燃料については、要するに中根高根サンプリングして確認するらしい んです。僕は中間保証わからないけど、
1:35:57	ショッピングなんですよ。
1:36:01	新明。
1:36:03	間違いなんでしょう。やっぱ実用炉はその後の1年間の安定運転系の義務になっ てるからじゃないんですか。いや、そんな気がしますね。
1:36:13	1ヶ月にワンサイクルおかしい手前で止めても、もうコマイやしないですか。
1:36:20	若干注目してる。
1:36:23	規定ではあるんですよ。
1:36:26	そう、メーリングの話、どこにするかってやっぱり1回考えなきゃですね、おっしゃる 通りだと思いますよ。逃げっ放しなんでもんねえ。そうです。
1:36:39	それまでの話です。そうですよね。
1:36:43	私は知ってないです。この人はやります。
1:36:53	壊れたやつを探すのに、今は1回出てきた人って、
1:37:02	それんですか、そんなガスサンプリングするところも当然想定するっていう、
1:37:15	出し入れ気が、
1:37:19	シッピング側ですか、もう死んじやないっすじやないです。
1:37:27	池口です。
1:37:29	いやプロの方もいないですね。どけちやいました。そう。
1:37:36	わかりますよね。辛いわかったんですよ。いや、ないでもないんだっけ。同じだよ。
1:37:57	じゃあ確認してわかりました。心配ですね、やるとすると、よろしくない。よろしくお 願いします。はい。
1:38:06	詳しい利益に入れるのは、何かそのナトリウム洗浄みたいにいるんですか。それで はなくて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:13	わかりました。
1:38:14	土岐夏井も入ったまま、
1:38:17	考えますね。
1:38:21	しやすいから、
1:38:24	やめるとそこら辺が 3000t はそれは出てくるんで。
1:38:39	とりあえず今日は、
1:38:40	本来、すいません、説明質問状の部分がありまして、4 ページの、
1:38:48	調査⑧番、断続的に行う分と断続的に行うことが、あとその資料ハッチングにはちよつと聞けなかったんですけど、これはですね、前半は、
1:38:59	2 条に、特定すれば、今後十年間という運転するってのがわかると思うんで、その運転の状態を、
1:39:07	を想定して無料前提に、やってきますっていう話をしています。または以降は、
1:39:14	それが困難なときには、最大として、年間 5 歳グループ 60 日以内でピッチ 365 日になるので、
1:39:24	それプラス、定期検査が 0.5 年で 1.5 年で 5 掛ける 60 日という最大 1 年間を、
1:39:33	考えて、評価しますと、そういうことにしますんで、今後、一般局さんの話、要は来年は 1 サイクルしか運転しませんで、義務者が運行マークすぎるんじゃないかと、2 サイクルマントルしかしません。すいません。その構想逆送。
1:39:52	実は十年間で十年間で 5 サイクル試験もあるから、お客さんも照射量しか見ないし、ただその予定が決まってないんだったら、平均ですねサイクルで厳しくなってます。
1:40:06	決まりそうなんですよ。
1:40:10	田丸部分はそんなにガンダム削ってないんじゃない、マークおかしいよね。
1:40:23	きっちり計画が立てれないときは、バスファックスでやりますし、
1:40:31	10 年間の運転経過が決まっているところでありまして、だから逆に言うと、運転計画を立てたのに、
1:40:40	違っちゃったら、長期保全計画して、管理方針の変更を出さなきゃいけない。
1:40:50	4 日はね、1 サイクル増えても変わりませんよって、勉強作るし、安田は関係ない。
1:41:00	いや委員会債権増えてもや計画ありませんっていう、技術評価書をつけて。うん。そうです。内容変わりません。なるのか。はい。その内容が変わらないから。
1:41:12	その説明だけで置いてしまうのか、そこら辺はわからない。
1:41:17	かけました。
1:41:18	ということを、
1:41:19	要は、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:20	日医でやる必要はないかなとはそこまでできないので実態に即してやればいいかなと思ってます。
1:41:29	どっちにするかで出てくるってそういうイメージすると申請したこれん首藤社の技術、技術評価の中で、こういうサイクルを想定してますっていう。
1:41:42	条件ですよこれ。
1:41:46	そして、
1:41:51	山田ちゃん、今日のところは、今日のところはもう一度、いろんなもうどうなるかわからないんでわからないです。
1:42:03	はい。おはようございます。
1:42:08	それでは規制庁は特に全体通して、質問コメント等ございますでしょうか。はい。はい。
1:42:15	なければ、本日のヒアリングを終了いたします。ありがとうございました。浅井委員。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。